

第4章

指針における方向性と取組

- 1 産業振興指針の全体像
- 2 取組の方向性



1 産業振興指針の全体像

行政だけでなく、働く人や学ぶ人、住む人や訪れる人も一体となって取組を進め、あらゆる障壁をなくし、誰もが活躍できる、活気あふれるまちを実現します。

将来像 多彩な人がつながり 発展し続ける産業都市 としま

目指す姿

- 持続的な経営力を誇る”としま100年企業”を輩出するとともに、起業へのチャレンジを地域全体でサポートするまち
- 商店街が地域コミュニティの核となり、産学官、分野を超えた多様な主体・多彩な人が連携し、誰もが楽しめる活気あるまち
- あらゆる主体が安心して長く働き続けることができ、多くの未来の担い手が育つまち
- 地域資源の魅力が輝き、国内外多くの人々をひきつけ、常ににぎわいを創出し続けるまち
- 消費者と事業者がお互いを信頼し、手を取り合いながら発展していくまち

| 指 針 | 取組の方向性 |
|---------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 指針1 中小企業の経営力強化と起業の促進 | ①経営基盤の強化 ②多角的なビジネス支援 ③あらゆる人材へのスタートアップ支援 |
| 指針2 持続可能な商店街に向けた活性化支援 | ①商店街のにぎわい向上支援 ②地域連携によるコミュニティ強化 ③安全・安心で持続可能な商店街づくり |
| 指針3 これからの産業を支える人材の育成と多様な働き方の推進 | ①中小企業における人材の確保 ②人材の育成と事業承継 ③職場環境の充実 ④伝統工芸技術の承継と発信 |
| 指針4 観光振興による地域社会・経済の好循環化 | ①まちの魅力の活用推進 ②誰もが観光を楽しめる環境の整備 ③産業と観光の融合による新たな価値の創造 |
| 指針5 未来へつながる消費者市民社会の形成 | ①サステナブル経営の推進 ②消費者の権利とつかう責任の啓発 |